

フレンドリーツアーで三豊市訪問 地元でそば作りを披露

当町と友好都市を結んでいる三豊市を訪問する「ふるさと・ふれあいフレンドリーツアー」が、1月20日から23日までの3泊4日の日程で実施され、とうや小学校6年生16人が、うどん作り体験や施設見学などを通じて地元小学生らと交流を深めました。

21日には、讃岐うどん作りを体験し、その返礼にそば作りを披露しました。22日は、岡本焼きの陶芸を体験。瀬戸

大橋記念公園や金刀比羅宮参拝など、楽しい思い出をたくさん作り帰途に着きました。



うどんのメッカでそば打ちを披露する子ども達



ひと足早くクリスマス気分を味わった「クリスマス飾り作り」

12月10日財田自然体験ハウスで「クリスマス飾り作り」が行われ、親子づれを含む約15人が参加して、思い思いのクリスマス飾りに挑戦しました。

まつぼっくり、ヤナギの枝、どんぐり、オオバユリなどの材料を使って、まつぼっくりに緑色を着色したクリスマスツリーやまつぼっくりを胴体にして、ヤナギの枝を角にしたリアルなトナカイなど、いろいろな飾りを作り、ひと足早くクリスマスの気分を味わいました。

クリスマス飾り作り まつぼっくりなどでツリーやトナカイ作製



多くの人で賑わった「水の駅のクリスマスフェア」

クリスマスを前にして町内や近郊で、ものづくりしている人の作品などを集めた「水の駅のクリスマスフェア」が、12月16日から19日まで、とうや水の駅で開かれました。キルティングのかわいい動物の人形やアクセサリー、陶芸作品、キャンドル、ツリーなどが会場に並べられ、訪れた人らは、クリスマスプレゼント用として買い求めています。そのほかカレー屋さんやミニライブも催され、期間中多くの人で賑わいました。

町民らの工芸作品を販売 水の駅のクリスマスフェア

暮れの防犯パトロール 「火の用心」の声響かせ

暮れの恒例となっている入江4区自治会と婦人防火クラブ合同の防火防犯パトロールが、12月16日行われ、拍子木を叩き、寒空に向かって「火の用心」を叫びながらくまなく地域を回りました。

6年ほど前からはじめた活動で、12月に入って9日、16日、22日の3回実施。

この日も午後7時に入江4区集会所に、地域住民の皆さんや虹中の先生ら約30人が集合。武川消防署長から「寒くなっていへんですが、無事に新しい年を迎えることができるようがんばってください」と激励の挨拶を受け、2班に分かれて地域を巡回しました。



「火の用心」の声を響かせ夜回りする入江4区の皆さん

まちのわだい

